

クリーンビューティーへの取り組み

貧困や人権問題、気候変動といった問題が世界中で「喫緊の課題」となっています。私たちが消費しているものやサービスが「いつ」「どこで」「だれが」作ったものなのかを知り、生産者搾取を助長しないものや、環境負荷の低いものを買ったりするという行動を取ることは、社会問題解決への糸口です。

コスメディアは化粧品を製造をする企業として、生産者や環境に配慮があり、かつ消費者にも優しくあるよう化粧品を媒介として取り組んでいます。



人・社会

・障害者の雇用創出

自社工場や外部就労支援施設への作業委託、素原料の栽培において障害者の方が活躍しています。

・フェアトレード

公平・公正な取引をしています。



環境

・有機・無農薬

自社農園で栽培する素材や協力農園から調達する素材は有機または無農薬のみです。

・化学成分不使用

化粧品の原料化には化学成分を使っていません。

・動物実験非実施

原料や化粧品開発の際には動物実験を実施していません。



地域

・地産地消

横浜で栽培した植物を横浜の工場では原料加工しています。輸送によるCO₂排出量にも配慮しています。

・地域経済促進

工場拠点のある横浜・与論島で農業従事者と提携し地域経済の発展を促進しています。



「つくる責任」「つかう責任」両方の「責任」を理解する私たちだからこそ化粧品を通して出来ること。

「オーガニックを通して」「化学成分の配合をなるべく避けること」

「動物実験をしていない原料を選択すること」

貴社の考えるクリーンビューティーに寄り添った提案をいたします。

COSMEDIA
LABORATORIES